

## 災害に備えた 災害重機機動隊・水難救助隊

### ◆災害重機機動隊

県内唯一の災害重機機動隊が編成されています。

火災・救助・その他の事故により人命救助が伴う活動が予想された際に出動します。

また、大規模災害時の出動要請があれば、緊急消防援助隊として、県内外で緊急路の確保や堆積物、土砂などの除去活動を実施します。



災害重機機動隊隊員  
秋田浩平

#### 災害に備える災害重機機動隊

災害から市民の命・身体・財産を守るため、安全・安心への備えのため、阪神・淡路大震災と新潟県中越地震を教訓として平成19年に発足しました。

近年では、大型草刈機の横転事故の救助、台風で倒れた大木の除去を行いました。重機は遠隔操作でき、危険な状況下でも救助活動が行えます。

他県で行われた、災害を想定した訓練施設での合同訓練にも参加し、有事に備えています。



▶訓練の様子を動画で公開！  
重機を遠隔操作している訓練の様子も紹介しています。



市消防本部敷地内には、単独訓練場があります。関東エリアで重機を運用する6消防本部との合同訓練時の様子が消防・防災・レスキューの専門マガジンと通販マガジンに掲載されました。

### ◆水難救助隊

市は利根川、小貝川などの河川がある地域性から、水難事故に備え、水難救助隊が編成されています。

水難事故の際、人命救助や捜索活動が適切に行えるように、潜水士免許取得者で消防職員特別教育水難救助課程を修了した15人が任命されています。水難救助資機材を配備し救助に備えています。



#### 災害に備える水難救助隊

水難事故に備えて、年間を通して各種訓練をしています。プールや河川での検索訓練、船の操縦訓練、消防全体で行う総合訓練を行っています。

これからの時期は、釣りや川のレジャーなど、水に触れ合う機会が増えてきます。また、台風による増水時は川や用水路にも注意が必要です。子どもが一人で川や用水路に近づかないよう気を付けてください。



水難救助隊隊員 塚越 貢

## 24時間119番に対応する消防署

### ◆災害出動は時間を問わずに発生

消防署は365日24時間、市民からの119番通報に対応しています。消防職員は災害出動に備え、24時間即応できる体制を維持し、交代制で勤務しています。



▶訓練の様子を動画で公開！  
消防署ではさまざまな訓練を行っていますが、今回は救助訓練の様子を、紹介しています。



### ◆このまちを守るために、一緒に働く消防職員を募集

令和4年4月採用の消防職員を募集します。詳細は4ページをご覧ください。



消防士 用杏羽

#### 先輩職員の声「目標は救助隊員になること」

小さな頃からの憧れで、直接人の役に立つ仕事がしたいと思い消防士になりました。命を守るため、日々厳しい訓練を行っています。私の目標は人命救助のスペシャリストである救助隊員になることです。自己研さんをし、技術や体力の向上に努めています。

## 市立小・中学校全校に屋外用AEDボックスを設置



市立小・中学校全校のAEDは校舎内に設置していましたが、令和3年7月1日までに屋外の専用ボックス内に、移設しました。

AEDを屋外に設置したことで、学校外からでも利用できるようになりました。AEDが、身近な小・中学校の屋外用AEDボックスにあることを覚えておきましょう。

設置場所：市立小学校14校、市立中学校6校全てに設置

※昇降口やその付近に設置されています。詳しくはホームページをご確認ください。

#### AEDとは

心臓がけいれんを起こしたときに、電気的なショックを与えて、心臓の動きを正常に戻すための機器「自動体外式除細動器」の略称です。



設置場所



心肺蘇生法とAED使用方法

## 地域の安全を守る消防団

### 消防団員募集「自らの地域は自ら守る」

地域の安全・安心な暮らしを守るため、消防団に入団し、あなたの力を貸してください。

